

第1回 代表者研修会報告

日時：令和6年5月15日（水）14：00～

会場：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

司会：竹嶋副会長

1 あいさつ

- | | |
|------------------------|------------|
| (1) 静岡県養護教諭研究会 | 中島 由紀江 会長 |
| (2) 静岡県養護教諭研究会顧問校長 | 田中 浩美 校長 |
| (3) 静岡県教育委員会健康体育課健康食育班 | 富田 宏美 教育主幹 |
| (4) 静岡県学校保健会 | 山崎 優志 事務局長 |

今年度の事業計画では

- ・静岡県学校保健研究大会は、本年度は熱海市、伊東市、賀茂地区の三地区合で開催をする。参集型とオンライン型のハイブリッド形式で開催する。
- ・中学校・高等学校生徒保健委員活動発表会は、オンライン開催を計画している。
- ・学校保健新聞コンクールの募集をする。
昨年度23校の応募があった。募集対象は、今年度の4月～11月に発行したもの。
- ・関東甲信越静学校保健大会は、参集型で行う。
- ・学校歯科保健に関する調査、学校環境衛生活動に関する調査は、今年度もデータで報告する。

以上のように計画をしております。分からないことがありましたらご相談ください。

- | | |
|----------------|----------------------|
| (5) 静岡県中学校体育連盟 | 静岡市立長田南中学校 竹内 哲雄 理事長 |
|----------------|----------------------|
- ・今年度は6月より地区予選会、7月20日から8月1日まで県総体夏季大会が行われる。
 - ・資料に依頼文、要請案をつけた。救護計画が決まったら、支部理事長に報告をしてほしい。

2 静岡県教育委員会所管事項

(資料 配付済み)

静岡県教育委員会健康体育課健康食育班 富田 宏美 教育主幹

前回から更新された内容について、ポイントを絞って伝える。

※以下のページと番号は、所管事項資料のもの

P 1 1 保健管理

- (1) 感染症への対応
 - ① 新型コロナウイルス感染症
 - ・現在の状況としては、減少傾向が続いている。新型コロナウイルス感染症は、昨年度は、ゴールデンウィーク以降に感染者数が増えているので、引き続き、学校や地域の感染状況にあわせた感染予防対策を継続してほしい。
 - ② インフルエンザ等
 - ・長期間続いた流行レベルが終息した。県内で流行レベルが36週間続いたのは、記録が残る2002年以降、初めてである。
 - ③ 麻疹（はしか）

- ・児童生徒や教職員に麻しんの発生、発生疑いがあった場合には、学校所在地を管轄する県健康福祉センターおよび保健所に電話連絡をし、その後、市町教育委員会に報告する。
- ・麻しんにより学級閉鎖を行った場合には、令和6年4月24日付け教健第83号の通知の通り、学級閉鎖報告書（インフルエンザ以外）を作成し、それぞれの市町教育委員会に提出する。
- ・【学校における麻しん対策ガイドライン第二版】は、各学校に紙媒体またはデータにて保管されているか。ない場合には、ダウンロードする。

(2) 疾病管理（現代的健康課題への対応）

① 児童生徒等の定期健康診断の実施

- ・保健調査票の活用により、健康診断がよりの確に行われるとともに、診断の際の参考になるなど健康診断を円滑に実施することができるため、保健調査票を活用した健康診断の実施をお願いしたい。

【児童生徒等のプライバシーや心情に配慮した健康診断実施のための環境整備について】

- ・実施前に学校医と方法についての共通理解を図った上で実施する。
- ・文部科学省により作成された「検査機器を用いた脊柱の検査の準備の手引き」にプライバシーや心情に配慮した検診の参考例が示されているので活用してほしい。

【健康診断票等の校医印の押印について】

- ・学校保健安全法施行規則の一部が改正された。
- ・就学時健康診断票の「『担当医師所見』及び『担当歯科医師所見』の欄」に押印する旨の規定は、担当医師等の氏名を記入する旨に規定が改められた。
- ・児童生徒等の健康診断票も同様の取扱いをして差し支えないとされている。
- ・令和6年4月24日付け教健第84号により、原則、令和6年度から校医印の押印または氏名の記入を行う旨の通知
- ・データ改修に時間を要す等の事情により、令和6年度からの対応が困難な場合には、令和6～7年度は移行期間とし、令和8年度から対応する。
- ・移行期間中に静岡県内外の私立学校、静岡県外の学校へ転出（転出）、進学する場合には、令和6年度から対応する。

② 熱中症予防と落雷事故予防の徹底

- ・指導者は、落雷の危険性を認識し、事前に気象情報を確認するとともに、天候の急変などの場合にはためらうことなく計画の変更・中止等の適切な措置を講ずる。
- ・気象庁ホームページにおいて、「雷注意報」の発表状況や「雷ナウキャスト」などの情報を活用する。
- ・熱中症予防においては、令和6年4月24日（水）から、「熱中症警戒アラート」に加えて、「熱中症特別警戒アラート」の運用が開始されている。

- ・「熱中症警戒アラート」及び「熱中症特別警戒アラート」の情報も活用して熱中症予防に努めてほしい。

P 6 2 保健教育

(1) 薬物乱用防止教室

- ・小中学校でも増えてきているのが、医薬品の過量摂取、『オーバードーズ』である。薬学講座で使用する「パンフレット」の中学生版に記載されている。小学生版には、過量摂取として記載。

(2) がん教育

【学校における外部講師を活用したがん教育の推進】

- ・令和6年5月7日付け教健第116号にて、「令和6年度がん教育における外部講師（がん経験者）の派遣について」の通知を発出した。
- ・外部講師（がん経験者）の活用を促進するため、希望する学校に健康体育課から外部講師（がん経験者）の派遣を行う。経費（謝金や旅費）負担は、学校が行う。

(3) 性に関する指導

- ・本年度10月に政令市を除く市町小中学校保健主事を対象に行う「学校健康教育指導者講習会」で順天堂大学保健看護学部 母性看護学 西岡笑子教授による「学校における包括的性教育の考えかた、進め方」の講義をもとに、性に関する教育の推進について考える。

P 8 3 その他

(1) NITS 校内研修シリーズNo. 146 「養護教諭の職務」

- ・文部科学省健康教育調査官を退官された松崎調査官が、養護教諭に求められる役割について解説した動画。時間のあるときに視聴してほしい。

(2) 生命（いのち）の安全教育

- ・文部科学省ホームページに掲載されている教材や指導の手引を活用して指導してほしい。

P 9 4 養護教諭・保健主事の資質向上（令和6年度の予定）

- ・8月の養護教員講習会の内容はヤングケアラーについての講義と令和4年度健康教育指導者養成研修の伝達講習を行う予定である。
昨年度同様、Google フォームによる受講申請を行ってもらおう。また、受講申請締め切り後の欠席については、欠席届の提出と Google フォームでの申請となる。

3 役員及び理事紹介

4 議事

(資料 配付済み)

(1) 令和5年度事業報告

鈴木理香顧問

- ・研修会についてウェブや参集などさまざまな方式で行われるようになったため、参

加についても、状況に合わせて方式を選択した。

- ・各委員会においては、打ち合わせや作業の内容によって対面やウェブを使い分けて開催した。
- ・夏季研修会は4年ぶりに対面で実施した。
- ・冬季研修会は、静岡県総合教育センターの協力を得て、2会場をオンラインでつなぐ形式とオンデマンド形式を組み合わせたハイブリッド形式で開催した。

(2) 令和5年度会計報告

小池会計

【収入の部】

- ・事例集 18
- ・たちばな 66号…会員へは1冊無償で配付

【支出の部】

- ・集合形式の研修会が増えたことにより、旅費の支出が増えた。

【災害復興支援金】

- ・支出0円。次年度へ繰り越す。

会計監査報告 会計監査 中村委員

(3) 養護教諭にかかわる組織・静岡県養護教諭研究会会則

中島会長

- ・この資料を活用し、各地区理事から会員へ、私たちの組織は多くの方と協力し、支えていただきながら活動を行っていることを知らせてほしい。
- ・会費につきましては、今年度も1人3000円とする。
- ・会則について、変更点はない。

(4) 令和6年度事業計画案

中島会長

- ・テーマは「子どもの未来ために～伴奏者としての養護教諭～」とした。
- ・保健室が子供にとって心地よい居場所となるよう、チーム学校の一員として、活躍してほしいという願いを込めて、このテーマにした。
- ・研究構想図のテーマを「探る・広げつなげる・深める」にした。
- ・各委員会が活動を行い、実践は会員の一人ひとりが意欲的に行うことで、研究会の組織力を上げていく。

(5) 令和6年度研修計画案

中島会長

① 令和6年度夏季研修会

- ・講師は獨協医科大学 埼玉医療センターの井上建先生を招き、「子供たちのネットとゲーム依存について多角的に考える」というテーマでお話をいただくことになっている。

② 令和6年度冬季研修会

- ・今年度は、参集型ではなく、オンデマンド形式で計画している。
- ・東京成徳大学教授 石隈利紀先生から「生徒指導提要」についてのお話をさせていただく予定。
- ・冬季研修会については、第2回の代表者研修会の時に詳しい連絡をする。

(6) 各委員会活動計画案

① 会報「たちばな 67号」編集委員会 飛田委員長

- ・新型コロナウイルス感染症の位置づけが変更され、現在どのような対応しているのか、各地区や学校の様子を教えてもらい、現在の実情をまとめていく。
- ・今年度からは無料配布はやめ、購入希望者に1冊600円で販売する予定。

② 調査研究委員会 竹嶋委員長

- ・会員と調査研究委員の負担を検討し、エクセルかフォームのどちらが適しているかを検討し、決定していく。
- ・調査結果を関係諸機関へ届け、学校や養護教諭の実態を伝えていく。

【資料訂正】P調査研究-1 3組織 委員長 掛川市立桜ヶ丘中学校 →桜が丘中学校

③ 「実践事例集 19」編集委員会 秋澤委員長

- ・平成25年に発刊された事例集13学校組織で取り組む危機管理の続編として、事件・事故・災害発生後のアフターケアに注目した内容を考えている。日常執務だけでなく、いざという時にすぐに活用できる事例集になるよう検討し、令和7年12月の発刊を目指す。

④ ホームページ編集委員会 秋定委員長

- ・さくらインターネットとネットコモンズを利用して作成していたホームページを全てのサポート体制が整っている島田市にある株式会社オカムラに依頼し、スムーズな移行を進めていく。これは、ホームページが不安定な時、役員が変わっても継続して技術的面をサポートしてもらい、安定したホームページにするためである。
- ・ホームページ掲載については、所属校の校長の承諾を得てからアップする。

【資料訂正】Pホームページ-1 編集委員の構成 静岡地区 →賀茂地区
浜松地区 →志太地区

Pホームページ-3 *の捺印の上 → 署名又は記名押印の上

⑤ 組織対策委員会 杉山委員長

- ・今年度も変更はない。必要があれば委員会を開催していく。

⑥ 役員選出委員会 木内委員長（代理 鈴木教）

- ・令和6年度は、検討事項が生じた場合のみ役員選出委員会を開催する。
- ・令和8年度、会長は静西管内から選出する。役員選出の具体的な流れや各地区にお願いすることは改めて示す。

(7) 令和6年度会員の实態 **関口書記(代読 中島会長)**

- ・名簿が完成した。この名簿は、会員の实態把握、研修会の受付、会費の納入、調査報告などに活用していく。
- ・今年度は学校統廃合により小学校9校、中学校3校減少した。また、児童数の減少により小学校の複数配置も昨年度より4校減少した。
- ・年度途中に複数配置の変更があった場合は、電話で担当(関口)まで連絡をする。(内容はPR6会員数-4を参照)

(8) 令和6年度予算案・会費納入 **小池会計**

- ・収入については、今年度は事例集の販売がないため、収入の予算額が0円となっている。たちばな67号については、すべて販売の形で考えているため、その分が収入として入っている。冬季研についてはオンデマンド形式のため収入は、なしになる。
- ・支出については、研究会の活動が持続可能なものになるように予算の使い方も考えているところである。

【資料訂正】 会計予算案 収入 冬季研修会参加費の本年度の予算額は0円

【会費納入について】

- ・期日 7月12日(金)まで
- ・振込手数料は各地区で負担する。
- ・納入後「会費納入報告書」を会計に提出する。
- ・不明な点は会計担当(小池)へ確認を。

5 連絡事項

(1) 会報「きんもくせい」について **関口書記(代読 中島会長)**

- ・本年度も年4回の発行を予定している。
- ・地区の掲載を141号は富士地区と富士宮地区、142号は浜松地区と加茂地区にお願いする。事前に担当から連絡をするので、原稿作成の協力をお願いしたい。

(2) 地区別担当割り当てについて **中島会長**

- ・時間短縮のため、役員のほうで地区割り当てを決めさせてもらった。地区理事は、自分の地区の割り振りや担当を確認して、委員や割り当てを選出し、5月21日(火)までに事務局へ報告をお願いしたい。
- ・保健室紹介は複数配置とか小中一貫学校とかいう限定はない。
- ・今年度、会誌たちばなの声のところを浜松市教委の今井先生にお願いをすることになっているが、依頼については、会長や役員の方です。

【資料訂正】 たちばな・けんこう静岡の割り当ての研究のあしあとの榛原を浜松

→ 静西

(3) 事務局より 理事依頼事項について 佐野事務局

① 令和6年度役員、地区理事名簿及び連絡網

② 理事依頼事項の報告について

- ・各委員会の編集委員選出(報告用紙1.2)は5月21日までに報告用紙でお願いしたい。
- ・第1回委員会が6月26日で決定した。以前送ったものには、6月21日としていたので、こちらの日程を委員に伝えてほしい。

【資料訂正】 P事務連絡 理事依頼事項 No.1 各委員会の編集委員選出

担当 事務局 鈴木久 → 佐野

③ 地区顧問校長への報告について

- ・地区理事が代表者会の資料を印刷し、本日の訂正箇所を修正し、配布した封筒に入れて渡してほしい。
- ・顧問校長の人数に変更がある場合は、事務局まで連絡してほしい。

(4) その他

- ・緊急時連絡体制
- ・研修報告 全養連第29回研究協議会
令和5年度 日本学校保健会事業報告会

(5) 各地区から

【質問】 湖西地区より

- ・健康診断表に校医の氏名を記入するということだが、えがおで健康診断表を入力するため、校医が変わった場合、過年度分は一人ずつ手入力することになる。他にいい方法があれば、教えてほしい。

【回答】 健康体育科健康食育班 富田教育主幹より

- ・令和6年度以前のものは対応不要であるため、記入する必要はない。